

参加報告書

富士市 PTA連絡協議会
母親委員長 石川 裕子

平成26年10月25日(土)～26日(日)

1日目はさいたま市内8会場に分かれて分科会が、2日目は全体会が開催されました。

『 ささえ合い いのち尊び たくましく まごころつなぐ こどもたちに 』
～ 五つのことだま 子は親の鏡 生き抜く力を子どもたちに ～

ささえ合い	—	絆	—	つながっていますか？
いのち尊び	—	命	—	大切にしていますか？
たくましく	—	体	—	健康ですか？
まごころつなぐ	—	心	—	清らかですか？
子どもたちに	—	未来	—	輝いていますか？

これらをスローガンに掲げ 研究討議が行われました。

1日目:さいたま市民会館おおみやで行われた【第1分科会 地域連携】に参加しました。
《研究テーマ》

『絆』 つながっていますか？

家庭・学校・地域をつなぐ親の役割

講演は埼玉大学教育学部准教授 菊原 伸郎氏が

たくましくしなやかな子供たちを育むため 今大人が考えすべと題し

スポーツから学ぶ事として

- ・たくましさ、知恵、技があれば生活できる
- ・スポーツには人を動かす力がある
- ・過度の期待は不幸の始まり、大人が先回りしない
- ・自分の考え方、モノの見方を客観視できるようにする
- ・ミスや敗戦を謙虚に受け入れ、その上で解決策を探せる人になる
- ・自分で考え、自分で決断。その結果について自己責任がとれるようにする
- ・仲間に対する思いやりと礼節が身に 等

心身の向上や見る力の養成が生きる力を育む、という事でした。

研究発表は、二つの小学校で父親が中心となり子供、学校、保護者、地域と一体になり
宿泊体験・農業体験等の活動報告でした。

子供達が楽しんでいるのはもちろん、参加している[オヤジ達]が楽しんで参加している姿は感動ものです。また羨ましくもあります。こんな活動があちらこちらで広がってほしいと強く思いました。

2日目:さいたま文化センターで行われた【全体会】に参加しました。

記念講演は【ココロとカラダに優しい歌薬】と題し、歌手の沢田 知可子氏による
トークとミニコンサート♪でした。

ご主人のピアニスト 小野澤 篤氏と美しいハーモニー、期待通りの『会いたい』、
素晴らしい時間旅行ができ、口角もきつとあがったと思います。

PTA活動は「できるひとが できるときに できることを」を合言葉に！！